

12月10日

西小路老人クラブ「自楽会」26年の歩み

小城町西小路老人クラブ「自楽会」は、平成24年12月10日で「創立26周年」を迎えられました。

また、自楽会会報「自楽会だより」が、発刊以来12月号で紙齢250号に達したそうです。「自楽会だより」は、昭和63年3月、故・岩松善作さん（初代会長）が発行して以来歴代の会長が編集を担当し、年10回のペースで発行されてきました。紙面には、歴代の編集者（会長）の工夫や苦勞、また、手書きからワープロ、パソコンによる編集と時代の変遷が見て取れます。



創立26周年祝賀会の席で「自楽会だより」を読んでいる会員たち



12月7日金～9日

日韓友好親善をはかった『芦刈音頭保存会』

佐賀県と20年前から友好交流協定を結んでいる韓国・全羅南道の女性リーダー達の招へい事業が、アバンセで開催されました。民間では初となる取り組みで、12月8日（土）の交流会“異文化を楽しみましょう”では『芦刈音頭』がトリを務め、踊りを通して韓国と日本の絆を深め、会場も一つになり盛り上がりしました。

森永廣江会長は「人種や言葉の垣根を越え、人と人と向き合い接することができたことは最高でした。草の根運動として一役かかったことを誇りにしたいし、隣国との友情を育てていきたいです。」と話されました。

12月14日金・15日

聖誕劇でクリスマスを祝いました！～小城幼稚園・わかば保育園～

子どもたちは、2012年前の一番最初のクリスマスのできごとをおうちの方に聖誕劇をして、お知らせしました。

天使や羊飼いななど好きな役になり、みんなが嬉しい気持ちで赤ちゃんイエス様の誕生をお祝いすることができました。

子どもたちの讚美の歌声が礼拝堂に響き、喜び一杯のクリスマスでした。

※市内にある13の幼稚園・保育園・認定こども園を毎月1園ずつ掲載しています。



12月20日

総務大臣表彰受賞

泉靖雄さんは、通算32年にわたって小城町焼山区の区長を務められ、小城市の運営に積極的に協力され、また、地区住民の意見をとりまとめ市政に届けるなど、市と地区住民のパイプ役としても尽力されました。

泉さんは、区長以外にも森林組合の要職を永く務められ、岩松校区で行われている不法投棄巡視や危険個所の安全パトロールにも積極的に参画されています。



成人の集い

1月13日(日)、市内4会場で成人式が行われ、503人が新成人となりました。各会場では、華やかな振り袖やスーツに身を包んだ新成人が、久しぶりの再会を喜んでいました。

1月6日(日)

1月20日(日)

消防団と一緒に地域を守りましょう！

小城市消防団では、地域の「安全・安心」を守るため日々活動を行っています。

「消防団出初式開催」

1月6日(日)、年頭恒例行事の出初式を行いました。式では、団長が市民と地域を守るために貢献していくことを訓示。市長からも昨年の火災や九州北部豪雨時の水防活動に対し、ねぎらいの言葉がありました。

「文化財防火訓練実施」

消防団は1月20日(日)、文化財保護を目的とした文化財防火訓練を行いました。

小城市消防団は、今後も地域に根ざした活動や訓練に取り組んでいきます。



▲須賀神社での訓練の様子



1月27日(日)

子どもたちが元気に発表しました！

ドゥイング三日月で、本年度「モデル子どもクラブ活動」の指定を受けた12の子どもクラブの児童・生徒が、一年間取り組んできた活動内容や、地域の方々と一緒に行った伝統行事などを元気に発表し、会場から大きな拍手が送られました。

「頑張っています！小城市の子どもたち」を紹介するコーナーでは、牛津高校のなぎなた部による「リズムなぎなた」、杉町バレエ学園の子どもたちによるかわいいバレエが披露され、来場者を魅了しました。